

Aタイプソーラーパネル 3つの特長

少ない日差しでも力強く発電

ソーラーラック Aタイプソーラーパネル

新登場のAタイプは、曇りや日照の少ない日にも効率的な発電量が期待できます。早朝から夕方まで、年間を通じて安定した発電を実現。さらにFSコンビネーションで、敷設面に対する発電量が大幅にアップします。

特長 1

単結晶セルで
高い発電量275Wを実現!

発電効率を向上させたことにより、従来よりも発電能力が上がりました。

※パネルの種類はサイズ違いで2種類あります。

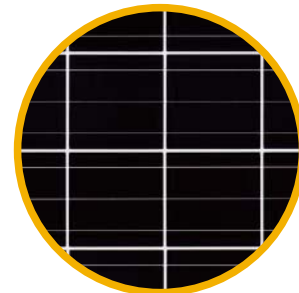
	LX1A-275H	LX1A-220H
公称最大出力	275W	220W
セル変換効率	18.8%	18.8%
ソーラーパネル変換効率	16.5%	16.3%

標準保証に加えてプラスオン保証を無償で提供します。

プラスオン保証①	プラスオン保証②
公称最大出力に対し0~5Wの商品をお届けします。	出力10年91% (標準81%) 出力20年82% (標準72%)

ソーラーパネル出力

20年
保証



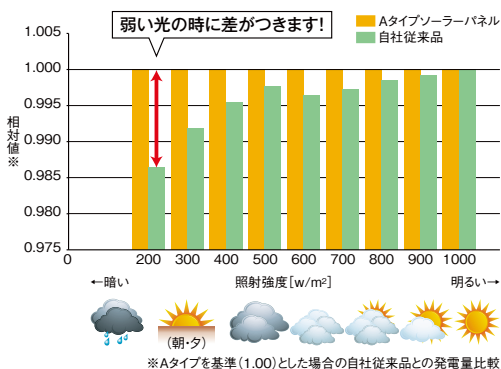
特長 2

単結晶・低照度セルで弱い光でも発電!

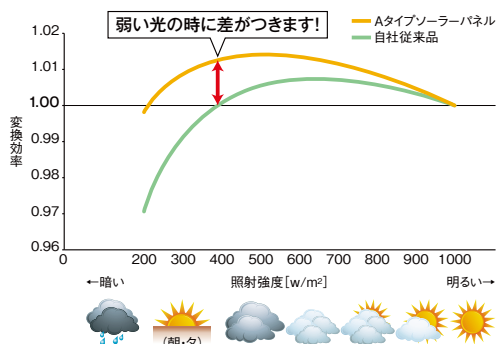
太陽の光が弱い場合でも効率良く発電する低照度セル。そのため冬や曇りの日、また早朝や夕方でも発電します。南向きはもちろん、東向き・西向きの屋根にも設置がおすすめです。

※低照度セルとは低照度特性(太陽の光が弱くても効率良く発電するパネルの特長)が高いセルのことです。

●発電量比較グラフ



●変換効率グラフ





特長 3

FSコンビネーションで敷設面に対する発電量を大幅アップ!

Aタイプソーラーパネルでは、標準サイズの「Fサイズ」に加え約80%の大きさの「Sサイズ」の2つのサイズ展開。ほぼ同じ敷設面積でも発電量を大幅にアップすることを可能にしました。

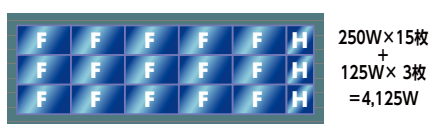


Fサイズ (LX1A-275H)



Sサイズ (LX1A-220H)

●Bタイプの場合



F サイズ100%ソーラーパネル **H** サイズ50%ソーラーパネル

8%アップ



●Aタイプ (FSコンビネーション) の場合



F サイズ100%ソーラーパネル **S** サイズ80%ソーラーパネル

※FサイズとSサイズを組み合わせることで最大の発電量が得られます。しかし、ソーラーパネルやセルの目地が段ごとにずれることがあります。目地を揃えたい方は、FサイズのみもしくはSサイズのみをご指定ください。その場合の発電量は組合せより少なくなります。
 ※ソーラーパネル端部のセル余白が左右で違うため配置条件により上下ソーラーパネルの目地が通らない場合があります。



目地がずれた場合の意匠

250Wソーラーパネル(Bタイプ)もご用意

従来品の250Wソーラーパネル (SLE250S-20/Wdb)、及び125Wソーラーパネル (SLE125S-10/Ndb)も引き続きご用意しております。ニーズに合わせて、使い分けが可能です。



SLE250S-20/Wdb



SLE125S-10/Ndb

